

インフルエンザワクチン接種のすすめ

東陽病院 感染症委員会

昨年は、「インフルエンザワクチン接種について」みなさんにお知らせしました。

その中で「特に呼吸器疾患・糖尿病・心臓病・腎臓病などの基礎疾患のある方、小児、妊婦、高齢者の方はインフルエンザに感染すると重症化する割合も高くなりますのでインフルエンザワクチン接種をしましょう」と呼びかけました。

今年も右記以外の方にもインフルエンザワクチンの接種を勧めたいと思います。

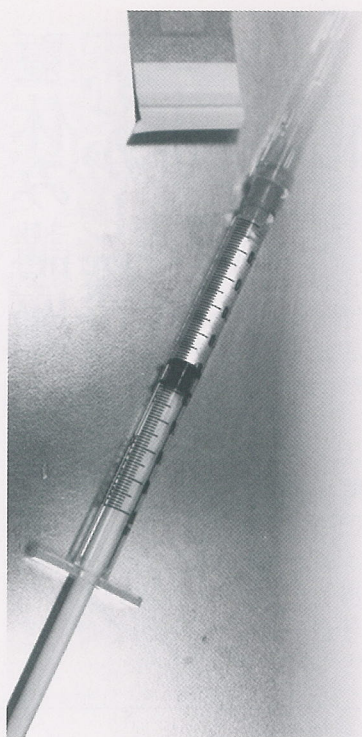
第1に、ワクチンの供給体制が整い、ここ数年はワクチンの不足もなくなり(2009年〜2010年を除く)希望

する方は全員接種できるようになりました。

第2に、ワクチンは毎年接種することで効果が高まり、インフルエンザに罹りにくくなります。

第3には、インフルエンザの予防のめつとも確実な方法がワクチンの接種です。自分が感染しないだけではなく家族や周囲に病気を広めないためにもワクチンの接種が有用です。

インフルエンザワクチンを毎年接種することで、感染した場合でも軽症ですむことは実証されています。今年もワクチン接種を受けましょう。



インフルエンザを予防しましょう!

- ①発熱、咽頭痛、鼻水、咳、関節痛、下痢、嘔吐などの症状について、毎日チエックを行い、自己の健康保持に努める。
- ②流行が始まったらマスクを着用する。
- ③手洗い、うがい、清掃等の衛生管理を行う。
- ④インフルエンザの症状がみられたら早めに医療機関へ受診する。

東陽病院からのお知らせ

インフルエンザワクチンの接種を10月から実施していますので、受付で予約してください。
なお、当院では小児科がないため、中学生以下の患者さまの予防接種は行っていません。

◆問い合わせ

東陽病院

☎(84) 1335

東陽病院

外来日程表

◆予約変更・問い合わせ
☎84-1335

診療科	午前									午後		
	受付 午前8時30分~11時30分									受付 午後1時~3時		
曜日	診察開始 午前9時~						午前10時30分~			診察開始 午後1時30分~		
	内科			外科	整形外科	婦人科	泌尿器科	皮膚科	脳神経外科	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科
月	呼吸器 千葉大	(院長) 伊藤	循環器 千葉大	齋藤	安倍	田内	伊地知				千葉大	千葉大
火	青木	(院長) 伊藤			安倍	保科	伊地知	佐藤	大屋			
水	青木	(院長) 伊藤			安倍	田内	伊地知			千葉大	千葉大	千葉大
木	循環器 千葉大	齋藤		伊東	安倍	田内						
金	千葉大	伊東		齋藤	安倍	保科	伊地知		千葉大			千葉大